

感染防止安全計画

1. 開催概要

イベント名	創立60周年記念事業JCデー（8月例会） ASOBI BOOTH 2022～今日はとことん遊びつくせ～ 一般社団法人 海部津島青年会議所 - (amatsushima-jc.com)	
出演者・チーム等	ホームページ上に記載の企業・団体・個人・学生の皆様となります	
開催日時	2022年8月20日（土）13時00分 ～ 18時00分	
開催会場	三ツ又池公園 三ツ又池公園 弥富市公式ホームページ (yatomi.lg.jp)	
会場所在地	愛知県弥富市鳥ヶ地1-709-5	
主催者	一般社団法人海部津島青年会議所 理事長 平野伸弥	
所在地	愛知県津島市立込町4-144 津島商工会議所会館内2階	
連絡先	電話番号 0567-25-7812 FAX 0567-25-7820	
収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 収容定員あり 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	いずれかを選択（いずれも大声がないことを担保）	
収容定員	220人	—
参加人数	2,000人	
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急事態宣言、まん延防止重点措置が発令された場合については事業を延期もしくは縮小をさせていただきます。 ・ 会場内でのアルコールの販売は控えさせていただきます。 	

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 具体的な対策

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

<チェック項目>

- ☑ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用（※1）や大声（※2）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※1）マスクの着用については、厚生労働省HP「マスクの着用について」を参照。
なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意すること。

（※2）大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

<具体的な対策>

- マスクを着用しない者や繰り返し大声を発する観客の退場措置の事前準備・周知

②手洗、手指・施設消毒の徹底

<チェック項目>

- ☑ こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）
- ☑ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

<具体的な対策>

- 具体的な手洗場、手指消毒液の設置場所、準備個数等の検討・実施
- 施設内の消毒（箇所・頻度等）の計画の検討・実施
- アナウンス等での手洗・手指消毒の呼びかけ

③来場者間の密集回避

<チェック項目>

- ☑ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ☑ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築
- ☑ 人と人とが触れ合わない間隔の確保

<具体的な対策>

- 密になりやすい場所での誘導員等の配置による誘導等の実施計画
- 収容率を踏まえた、密集回避に適した観客席の座席配置の工夫

④ 飲食の制限

<チェック項目>

- ☑ 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- ☑ 飲食中以外のマスク着用の推奨
- ☑ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛（ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない）
- ☑ 自治体の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）

<具体的な対策>

- 飲食・アルコールを必要最小限に抑える方策の検討・実施
- 安全なイベント開催のための、飲酒による大声発生等の問題発生時には退場処分や酒類の提供中止等の対策を事前に周知

⑤出演者等の感染対策

<チェック項目>

- ☑ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する
- ☑ 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- ☑ 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

<具体的な対策>

- 日常から行う出演者やスタッフ等の健康管理方法の検討
- 出演者やスタッフ等と観客の接触防止策（動線計画・ファンサービスの自粛等）の策定、出演者やスタッフ等及び観客双方への呼びかけ

⑦参加者の把握・管理等

<チェック項目>

- チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止
- 時差入退場の実施等イベント前後の感染防止の注意喚起

<具体的な対策>

- COCOA や各地域の通知サービス等による来場者情報の把握・管理手法の確立（アプリ等の確実なダウンロードや来場者情報を把握するための具体的な措置の検討）
- イベント前後の感染対策に関する具体的な措置
- 検温・検査実施のための体制・実施計画
- 有症状者の入場を防止できるキャンセルポリシーの整備